

# チャペル週報

No.11

2013. 6.17～6.21

涙と共に種を蒔く人は、  
喜びの歌と共に刈り入れる。

(詩編126:5)



西宮聖和キャンパス ダッドレーメモリアルチャペル

関西学院宗教センター

---

## ☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

- 6月17日(月) 神 中 道 基 夫 (神学部教授)  
経 「経済と人間⑫」高 林 喜久生 (経済学部教授)  
人 人間について考える⑤ 安 田 美予子 (人間福祉学部教授)  
聖和 聖書物語「小さな、小さな王さま」
- 
- 6月18日(火) 院 岩 野 祐 介 (神学部准教授)  
神 高 橋 博 厚 (神学研究科D2)  
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)  
社 音楽チャペル 聖歌隊  
法 音楽チャペル ゴスペルクワイアP.O.V.  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 音楽チャペル ジャズ研究会  
国 トルコ交流セミナー報告会  
聖和 関西学院ヒューマンサービスセンター  
総 バロックアンサンブル
- 
- 6月19日(水) 神 <キリスト教音楽に触れよう②> 水 野 隆 一 (神学部教授)  
社 世界市民として生きる③ 立 石 裕 二 (社会学部准教授)  
法 English Chapel Christian Morimoto Hermansen (宣教師)  
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)  
商 山 本 俊 正 (宗教主事)  
国 児 島 幸 治 (国際学部教授)  
聖和 Andreas Rusterholz (文学部宗教主事)  
理 前 川 裕 (宗教主事)  
総 村 瀬 義 史 (宗教主事)
- 
- 6月20日(木) 神 確 井 英 俊 (神学研究科M1)  
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)  
社 人権を考えるチャペル 三 浦 耕吉郎 (社会学部教授)  
法 音楽賛美シリーズ ゴスペルクワイアP.O.V.  
経 「経済と人間(最終回)」大 洞 公 平 (経済学部准教授)  
商 福 島 旭 (中学部宗教主事)  
国 English Chapel Eun Ja Lee (宣教師)  
聖和 「新しい歌を歌おう～みんなで一緒に歌おう」水 野 隆 一 (神学部教授)  
総 Sanda Student Volunteer
- 
- 6月21日(金) 神 松 田 裕 樹 (神学研究科M1)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
人 人間について考える⑥ 能 勢 岳 史 (日本キリスト教団甲子園教会伝道師)  
聖和 「Historyの旅」小 見 のぞみ (聖和短期大学宗教主事)  
理 前 川 裕 (宗教主事)
- 

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)  
6月21日(金) 初等部のために 福 田 靖 弘 (初等部校長)

---

# 恵みの雨

孫

良

梅雨の季節に入り、蒸し暑くて、じめじめして、傘が欠かせなくなる日々が続きます。洗濯物はたまり、エアコンディションの温度設定が難しく、体もだるくなり、ヘアスタイルを整えるのも大変な季節になったのです。

けっして過ごしやすい時期とはいえませんが、この時期を迎えると、蒸し暑い香港での学生時代を思い出します。香港でも、5月から6月にかけて雨季に入ると、毎日蒸し暑く、にわか雨は日常茶飯事で、時には集中豪雨もあります。まさに“*It rained cats and dogs*”という状況でした。傘を差しても、学校に着いたときにはずぶ濡れで、事務室から制服を借り、それに着替えて授業を受けたこともあります。また、5～6月は人生を左右する試験期間で、勉強に追われる毎日ということもあり、一年の中でもっとも嫌な季節でした。逃げだそうと何度も思いました。けれども、一年でもっとも勉強していた時期ともいえます。植物が恵みの雨を受け、夏に開花し、秋に実りが収穫できるように、人間はこの時期に集中的に知識の嵐を浴びて成長し、楽しくて長い夏期休暇に開花して、秋からは新しい人生のステージに踏み出すという成長のプロセスを経ます。

もちろん、国や地域によって気候はもちろん、学校の年間スケジュールも異なり、季節に関する感覚や表現が違ってくるのですが、梅雨に入る6月は日本の学生にとっても一つの大変な季節のように感じます。4月に新学期が始まり、5月にはようやく学校生活に慣れてきて、7月の試験に向けて6月は本格的に勉強する時期ではないでしょうか。梅雨の6月が好きだという人に、これまで出会ったことはありません。しかし、実際には、この時期をうまく乗り切り、この時期の恵みを受けて成長し、開花する人が多いように思います。心地よく過ごせることに越したことはないのですが、このじめじめの梅雨の季節に、人間も植物も“恵みの雨”を受けることで成長することは大切なことでしょう。

私自身は学生生活を離れて20年以上経ちました。学生時代のように、この時期に知識を嵐のように浴びることは減っています。そのせいか、成長も少なかったように思います。今年の梅雨は“恵みの雨”を浴びて成長しようと考えているところです。

(人間福祉学部教授)

## ●夏の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、夏の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間：6月18日(火)～21日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

## ●2013年度大学主催春季人権問題講演会

総合テーマ：Culture of Human Rights－人権文化を育む(2010～2014年度)

1. 日 時：6月28日(金) 午前11時10分～午後0時40分

場 所：神戸三田キャンパス II号館201号教室

講 師：東 小雪(ひがしこゆき)氏(LGBTアクティビスト)

題 目：「同性パートナーと生きる」

2. 日 時：6月28日(金) 午後3時10分～午後4時40分

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 関西学院会館レセプションホール

講 師：東 小雪(ひがしこゆき)氏(LGBTアクティビスト)

題 目：「同性パートナーと生きる」

## ●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月23日(日) 10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。(18:00～18:20 1405教室)

6月21日(金) 山本俊正(商学部宗教主事、院長補佐)

6月28日(金) Andreas Rusterholz(文学部宗教主事)

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

## ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。